

報道関係者各位

東京団地冷蔵株式会社

東京団地冷蔵(株) 国内最大の冷蔵倉庫が竣工

東京団地冷蔵株式会社(本社所在地 東京都大田区・代表取締役社長 織茂 裕。以下、東京団地冷蔵)は、2018年2月28日に新冷蔵倉庫が竣工し、2018年3月1日から事業を再開いたします。

<経緯>

東京団地冷蔵は、高度経済成長に伴って増加した冷蔵倉庫需要への対応と都市の過密化の緩和を主要な目的とした冷蔵倉庫集積施設という位置づけで、1967年3月南部流通業務団地に設立されました。収容容積、約15万トンの自社冷蔵倉庫設備を有し、東京港の貨物の集積地としての立地優位性を活かし、首都圏の食生活を低温物流分野でサポートする一大食品物流拠点としての役割を担ってまいりました。

一方で、荷主による物流効率化の要請から首都圏での庫腹需要が高まるなか、経年による施設の老朽化、耐震性能面などから重要な社会インフラとしての食品の冷蔵保管機能を果たせなくなる恐れがあると同時に、CO2排出削減や2020年の代替フロン冷媒生産中止をはじめとする環境保全対策の観点から自社冷蔵設備の再整備の必要性が生じ、自社冷蔵倉庫設備の全面建替えを実施いたしました。

2015年4月から開始した解体工事後、2016年4月15日より建築工事に着手し、当初の計画通り2018年2月28日に竣工の運びとなりました。

1

<新冷蔵倉庫の概要>

- (1) 建替え後の収容容積は177,873トン(以前:147,840トン)。
- (2) 投資額は360億円程度
(内訳) 建物、冷凍設備・昇降機その他、解体工事、土木・液状化対策等を含む
- (3) 13の冷蔵倉庫運営会社が1箇所に集まったユニークな団地方式冷蔵倉庫。これにより、効率的な荷物の取り回しや、集中運営方式による各種効率化が可能
- (4) 大井埠頭に至近で、横浜港を含めた国際コンテナ戦略港湾や羽田空港にも近く、さらに、環状7号線沿いで首都圏環状線を含めた高速道路インターが極近い、都内の物流最適地(国土交通省の「国際競争流通業務拠点整備補助金認定事業」)
- (5) 大量の入庫トラックや入庫コンテナの効率的な運用を目的とした物流効率化システムの導入(国土交通省の「改正物流効率化法認定事業」)
- (6) 万全なメンテナンス及び管理体制
- (7) 省エネ型自然冷媒機器の導入、施設全域に人感センサー付のLED照明採用等省エネの徹底
- (8) カードキー、顔認証システム、録画機能付監視カメラ、防災センター設置等によるセキュリティシステム
- (9) ハイブリッド免震システム
- (10) 日本政策投資銀行からは、国内トップの卓越した「環境・社会への配慮」がなされた不動産としてDBJ Green Building 認証取得 等々

<完成写真>

- (1) 別紙にて4種類の外観写真とパンフレットを添付いたします。

<会社概要>

商号： 東京団地冷蔵株式会社
 本社所在地： 東京都大田区平和島6丁目2番25号
 設立年月日： 1967年3月9日
 代表者： 代表取締役社長 織茂 裕
 資本金： 1億円 ※冷蔵倉庫業者を中心とした共同出資会社
 事業内容： 冷蔵倉庫の管理運営およびテナント(株主)への賃貸

<設備概要>

■東京団地冷蔵株式会社 設備概要

収容能力 177,873トン（北棟：130,023トン 南棟：47,850トン）
敷地面積 47,351.27㎡

設備概要	北棟 (A棟)	南棟 (B棟)	管理開閉器棟
構造形式	RCSS造（柱：RC、梁：S）免震		S造・耐震
基礎構造	杭基礎（SC杭＋PRC杭＋PHC杭）		杭基礎 （PRC杭＋PHC杭）
	液状化対策（サンドコンパクションバイブル工法）		
床積載荷重	倉庫部：2ton/m ³		300kg/m ³

冷凍機設備概要		A棟			B棟	
冷凍機設備型式		前川製作所(株) NewTon R-8000			三菱重工冷熱(株) C-LTS-NI251F-wi	
温度帯		F級			F級	
系統名		A-1	A-2	A-3	-	
冷却方式		直接膨張式（自然還流方式） 二段圧縮・集中方式			直接膨張式（自然還流方式） 二段圧縮・集中方式	
冷凍機台数		半密閉スクリーン	半密閉スクリーン	半密閉スクリーン	半密閉スクリーン	
冷却器	床置き式	4台	3台	4台	4台	
	天吊り式	23台	17台	20台	24台	
冷媒充填量	NH3(kg)	4台	6台	5台	6台	
	CO2(kg)	240kg	180kg	240kg	240kg	
温度帯		C級			C級	
冷凍機設備型式		前川製作所(株) NewTon C			三菱重工冷熱(株) C-LTS-NI250C-wi	
系統名		A-1	A-2	A-3	-	
冷却方式		直接膨張式（自然還流方式） 二段圧縮・集中方式			直接膨張式（自然還流方式） 二段圧縮・集中方式	
冷凍機台数		半密閉スクリーン	半密閉スクリーン	半密閉スクリーン	半密閉スクリーン	
冷却器	天吊り式	3台	3台	3台	2台	
	床置き式	53台	36台	52台	48台	
冷媒充填量	NH3(kg)	150kg	150kg	150kg	280kg	
	CO2(kg)	2,880kg	2,240kg	2,560kg	3,000kg	
陽圧方式		CO2ヒートポンプ式デシカント 除湿陽圧方式			CO2直膨陽圧空調方式	
乗用エレベーター	積載750kg×2台（東芝）			積載750kg×1台（東芝）		積載750kg×1台（東芝）
荷持用エレベーター	積載3,000kg×2台（守谷輸送機）			積載3,000kg×1台（守谷輸送機）		
パレットリフター	積載1,500kg×26台（守谷輸送機）			積載1,500kg×10台（不二輸送機）		
電気設備	契約：特別高圧季節別時間帯別電力B 契約電力：5,000kW			受電設備：特高変圧器22kV/6.6kV 容量：5,000kW×2台 供給電圧：22kV		
入出庫バース	72バース			27バース		99バース
待機場	60台			17台		77台

この件に関するお問合せ先
東京団地冷蔵株式会社／総務部
 〒143-0006 東京都大田区平和島6丁目2番25号
 TEL: (03)3765-6441(ダイヤルイン) FAX: (03)3765-6445
 メール: imaeda.r@danchireizou.co.jp

※本リリースは国土交通省国土交通記者会、東京都庁記者クラブ、国土交通省交通運輸記者会に投函しております。

以上